

## 伊豆市議会「みんなで語る会」（議会報告会）報告書

開催日時	平成 27 年 11 月 5 日（木） 午後 7 時 00 分～午後 8 時 30 分		
開催場所	生きいきプラザ 1 階 第 1・2 会議室		
参加人数	27 人		
出席議員	青木 靖	大川明芳	永岡康司
	梅原正次	小長谷順二	杉山 誠（議長）
			三田忠男 森島吉文（副議長）
議会基本条例（案）の概要と平成 26 年度決算概要説明について			
	質疑・意見	回 答	
議会基本条例（案）の概要について	「第 5 章の討論の拡大」について、詳しく説明してほしい。	今まで議会の中で議員同士が政策について議論する場がなかったが、条例に入れることによって可能にする。全国の先進地事例を参考に試行錯誤して行っていく。議員同士での議論を可能にすることによって、市の政策について議論の質を上げ、正しい方向へ導くことができる。また、議員一人一人の意見や賛否理由などの議論の経過は公開する。	
	議会改革の考え方として、独自に情報公開の必要性を感じたのか。それとも、議会改革度調査の順位 1 位から 5 位が非常に良いと思ったから行っていくのか。	上位を真似するのではなく、地理・産業構造等の条件が合ったところを参考として、伊豆市のおかれている状況を良くしていくため、議会として市民の意見を聞き、市民が望んでいることを正しく理解し、それを政策へ反映するために取り組むことが重要である。そして、意見に対してどのような検討をしたのか、今後どういうことをしていくのかを報告し、繰り返し意見を伺っていくことを伊豆市議会として取り組んでいく。	
平成 26 年度決算概要報告について	収穫祭の支援とは、具体的にどのような支援か？	9 月定例会では「支援をするため検討している。」という説明があった。詳しい支援内容については、改めて報告をする。	
	収穫祭の平成 26 年度決算 400 万円に対し平成 27 年度予算 500 万円の使い方について。中伊豆の収穫祭の支援は？	3 月定例会の平成 27 年度予算の説明では、「JA 伊豆の国と共同で「T h i s 伊豆収穫祭& J A まつり」を開催する。」という説明があった。 9 月定例会の平成 26 年度決算の説明では、「決算額は 400 万円。事業成果としては、来場者は 8,000 人、平成 27 年度は合併 10 周年を区切りに事業の見直しを図ることとし、今年度からは地域で頑張っている事業に支援をするため検討している。」という説明を受けた。	

「みんなで語ろう わがまちを」(グループワーク)

意見

産業振興

- ・プレミアム商品券をなぜやらなかったのか？
- ・わくわく商品券と両方をやった自治体もあったと思う。
- ・近隣他市町に比べて政策の実行が遅い（ふるさと納税、女性消防団等）。
- ・商工会役員、土肥住民などが、ふるさと納税感謝券、プレミアム商品券の発行について、何度も陳情したが実施されなかった。西伊豆町、伊豆の国市にサンドイッチ状態で商店は非常に経営を圧迫されている。せめて同じ施策をとって欲しい。
- ・商工会は伊豆市に嫌われているのでは？
- ・人口減少対策に突破口が見えない。
- ・地域づくり協議会も「ふるさと納税」の推進を頑張るので感謝券を返礼品に追加して欲しい。
- ・女性の職場が少ない。
- ・修善寺駅前の整備。
- ・助成金が欲しい。
- ・周りの市政に合わせるのではなく特徴的な取り組みが欲しい。
- ・市役所に一点突破の部署を作って取り組んで欲しい。
- ・外貨を稼ぐために駅前付近に大勢の人が集まるホール等が欲しい。
- ・地域の意見、商工業者の意見がなかなか通らない。
- ・行政の体質改善（スピード感ある動きが出来るように）。
- ・温泉をもっとアピールしてもらいたい。
- ・伊豆市は何で生き残るのか？
- ・収穫祭に変わっての地域イベントへの助成金がない。

防災・建設

【山・川の関係】

- ・森林整備（間伐等）・放置竹林の対策は？補助金制度はどうなっているのか？
- ・急傾斜地の対策は？
- ・牧之郷の沖の原地区の堤防が切れているが、如何なものか。
- ・野尻川の改修工事は？
- ・修善寺橋上流の整備をお願いします。下流との格差がある。

【消防関係】

- ・消防団の今後が心配。団員の確保。
- ・消防団 OB の火災放水の参加協力
- ・防災無線の充実（各地区へ）
- ・避難指示の発令がわからない。危険な時の避難が出来ない。
- ・消火栓が錆びて回らないところが多い。
- ・防災対応・知識の啓発を区民に教育してほしい。

<p>防災・建設</p>	<p>【道路関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピック・パラリンピックを見据えた道路整備。</li> <li>・修善寺駅からのアクセス道路の整備。</li> <li>・通学路等の安全について、歩道の整備、街灯のLED化を市の施策で実行してほしい。</li> <li>・散歩道の整備。</li> <li>・天城北道路インターの早期完成。</li> <li>・伊豆箱根鉄道を修善寺駅より先に延ばしてほしい。</li> <li>・市の行政手続きを早くしてほしい。(道路占用手続き等建設関係)</li> <li>・市街化調整区域の見直しは怎么样了のか。建物を建てたいが線引きのため建てられない。</li> <li>・地元業者の育成・助成(起業の衰退)</li> <li>・修善寺橋の架け替えと駅周辺の渋滞対策は。</li> <li>・焼却炉の方式・安全性・ダイオキシンの対策は。</li> <li>・中伊豆元村地区の水田の土手の下側の水路の老朽化している。見直しを。</li> <li>・空き家・放置された家屋の対策を。</li> <li>・各区の要望事項の完全実行</li> </ul>
<p>医療福祉</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療費を抑える取り組み強化を(透析予防等高額医療費の対策)</li> <li>・よりきめ細かなドクターヘリ用ヘリポートの確保(舗装してある所がよい)(月ヶ瀬のこども園周辺に遊休地を利用して新設できないか)</li> <li>・包括支援センターの再配置時に利便性の配慮を(バス停から近い方がよい)</li> <li>・自動車の運転ができない高齢者への配慮・対策を。 <ul style="list-style-type: none"> <li>※買物、通院、役所手続き等、さまざまな場面を想定した対応を。</li> <li>※移動販売車の運行を行政で管理できないか。</li> <li>※役所支所機能を身近な場所で利用できるように。</li> <li>※いきいきパスの使い勝手をもっと改善できないか。</li> <li>※バス利用を勧めるにしても、バス停まで歩くのが大変な方もいる。</li> <li>※電動車いす利用者の交通安全対策が必要ではないか。</li> </ul> </li> <li>・敬老会の地区開催は参加率の向上と区の負担のバランスを継続検証が必要</li> <li>・生活圏により近い地域の中心地にも遊休地が増えている。活用すべき。 <ul style="list-style-type: none"> <li>※西平の埋め立地は、どう利用するのか。</li> </ul> </li> <li>・天城の杜は遠い。</li> <li>・福祉分野の功労者を表彰する等 互助、共助の機運を盛り上げる取り組みを。</li> <li>・少子化が一番の問題 晩婚化・未婚化の対策も必要 独身者が多い。</li> <li>・月ヶ瀬の新こども園から慶友病院まで道路をつなげると利便性が上がるが。</li> <li>・こども園等をすべて民営化した場合でも従来の地元の雇用は確保されるべき。</li> <li>・天城北道路の月ヶ瀬のIC周辺を 福祉医療の面でも拠点化すべき。 <ul style="list-style-type: none"> <li>※月ヶ瀬にも遊休地がある。市が買い上げて有効活用してはどうか。</li> </ul> </li> </ul>

<p>教育・ 子育て</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校の統合よりも小・中一貫教育を。</li> <li>・小学校統合（旧修善寺町）のスケジュールは？</li> <li>・中学校の部活で学校によって、好きな種目でチームができないが、解消できないか。</li> <li>・学校の統廃合に伴う校舎の活用方法は？</li> <li>・子供が少なく、学校の PTA 活動も負担増になっているので、考えてほしい。</li> <li>・住んでいる地域ではない小学校に通っている児童数は？</li> <li>・保育園を遠くにもっていかないでほしい。</li> <li>・待機児童をなくしてほしい。</li> <li>・出産から高校卒業まで、子育てすべてを支援してほしい。</li> <li>・子育てしながら働ける職場を提供してほしい。</li> <li>・共働き夫婦の学童保育を充実してほしい。</li> <li>・中学生までの医療費助成は親として助かっているのので、拡充してほしい。</li> <li>・伊豆市独自の奨学金制度を設けてほしい。</li> <li>・子供たちの留学制度を充実してほしい。</li> <li>・公園などの遊ぶ場所がほしい。</li> <li>・図書館を夜間開放してほしい。</li> <li>・各種講演会を多く企画してほしい。</li> <li>・伊豆市の文化・伝統芸能を積極的に子供へ伝承してほしい。</li> </ul>
--------------------	---

多数の貴重な意見をありがとうございました。いただいた意見については、より良いまちづくりを実現するための貴重な市民の声として受け止めていきます。今後も開かれた議会・住民が参加する議会を目指して、議会改革を進めていきますので皆様のご協力をよろしく申し上げます。

伊豆市議会